

# 庭木の強剪定に大活躍！ 京セラのハンディチェンソー

玄関脇に伸びた樹齢15年ほどの桂の木。家を購入してからほとんど手入れもしてこなかったため、枝が道路側にも張り出してきてやや危険……。ということで、庭師であるサントーシャじゅんさん指導の下、会社員・神公司さんが、京セラのハンディチェンソーで庭木の強剪定に初挑戦！

写真/藪崎大(WPP) 文/モノ・マガジン編集部



今回は庭木の剪定に挑戦した会社員・神公司さん。木の剪定はもちろんのこと、チェンソーを握るのもまったくの初めてのことだが、そうは見えない堂々たるベテラン職人の風格が漂うのはさすがである。これは期待できそうだ！

コンパクトだからねらい通りに切断できる

- 1 木の剪定に使用する工具は、充電式ハンディチェンソー「BHCS-1810L1」。木の切断に特化した切れ味滑らかなコンパクトな京セラの新製品だ。とはいえ、神さんは木の剪定もチェンソーを使うのもこれが初めてうまくできるのだろうか？
- 2 早く、剪定のポイントを開きながら作業を開始……と、その前に「最初に木をどこまで小さくしたいのかをイメージしましょう」とじゅんさん。「そしてトップになる枝を決め、どの枝を剪って、どの枝を残すのかを考えます。残す枝は細めであまり上に伸びていない枝。そうすることで、自然な樹形にまとめることができるんです」
- 3 最初にじゅんさんがお手本を示し、次に神さんが切断する。まずは上に強く伸びている太い枝から。その際、数回に分けて剪っていくのがポイントなのだとか。一気に切断すると、重みで皮が裂けて残す枝まで傷んだり、重い枝が自分に落下する危険もあるから、両手でチェンソーを押さえて、トリガを引くとチェンソーが勢いよく高速回転を始める。そして、刃を枝に押し当てると面白いほど軽々と枝を切断してくれる。
- 4 「さほど力を入れなくてもスムーズに剪れました！ 技術もコツも必要なくて、手ノコより簡単ですね」と、チェンソーの性能に驚いた神さんの様子。
- 5 こうして、目標の細枝が出てくる部分に到達したら一旦終了。次は横に伸びた太い枝に移る。こちらも同じ要領で、残したい枝の出ているところまで小分けにし

庭師Youtuber  
サントーシャじゅんさんによる、  
“木の剪定5カ条”！



プロの庭師にして、樹木の剪定や手入れ方法、道具の使い方を発信する人気Youtuber。樹木を自然に美しく仕上げるコツが知りたければチャンネル登録を！

## 挑戦者・神公司さん

## 伸び放題

桂の木の剪定は葉っぱの落ちた冬がベスト。全体をどこまで小さくしたいのかをイメージし、どの枝を残すのか目星を付ける。最初に上に向かって伸びている太い枝を処理した後、細めの枝は枝分かれした所で、より細い枝を残して剪る。これを繰り返して全体をコンパクトに。木の良さがなくなるように、自然な樹形を残すのがポイントだ。



スッキリ!



木の剪定だけでなく、不要になった木製家具の解体もこれ一台。厚さ10cmほどの木材までなら切断可能だ。

「初めのチェンソーだったので、まず安全面が気になったのですが、安全カバーやセフティスイッチが付いているうえ、刃も小さく、安心して作業ができました。本体も軽くてコンパクトだから、狭い所でもねらい通りに切れますね」

「初心者でも手軽に安心して作業ができる京セラのハンディチェンソー。もう使わない手はない！」

## サントーシャじゅんさん直伝 美しい剪定のコツ



細い枝を残すために、残す枝が生えているやや上の箇所を切除する。この際、斜めに剪ることで見栄もよくなり、傷口も早くふさがりやすい。

太い枝は自重で皮が裂けてしまわないよう、数回に分けてしながら切断する。万一、自分の身体に木が落下する危険もあるから必ず心掛けたい。



樹形が整ってきたら、高く伸びている細い枝の元をたどり、枝分かれした形のいい方の枝を残して剪る。細いので、剪定バサミがよい。

横に伸びた太い枝は、一方向から剪ると樹皮がめくれることがある。そうした場合、まず下から剪れ込みを入れ、上から剪ると損傷しにくくなる。

## 剪定・切断に最適な充電式 ハンディチェンソー



**BHCS-1810L1**  
価格3万1130円

電源を気にせず使用できる充電式ハンディチェンソー。高電圧18Vバッテリーと同クラスでもっとも早いチェンスピード10m/sで軽快な切断が可能だ。薄刃のソーチェンが刃の間隔が狭く、切り口が綺麗で木の負担も軽減できる。安全機能も充実しているのも、初心者も安心。重さ1.5kg。

mono.の大捜査線 京セラ インダストリアルツールズ ☎0570-666-787